

安倍 9 条改憲スト TPP！ 「戦争はいやだ」の声を

9 条に「自衛隊」を書き込めば、「戦争する国」へまっしぐら

安倍首相は、「9 条加憲」で、「憲法 9 条に『自衛隊』を書き加えるだけ」と言いますが、そうはいきません。「後からつくった法律は、前の法律に優先する」ことが法律の世界の一般原則です。「自衛隊」を明記した条項が後からつくられれば、「戦力を保持しない」と決めた 9 条 2 項は空文化＝死文化されてしまいます。

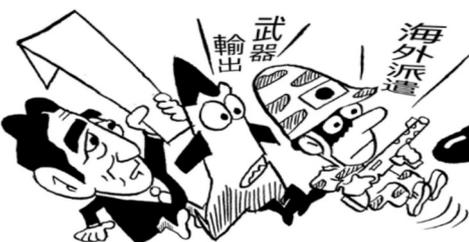
9 条の歯止めがなくなり、海外で無制限に武力行使できる「戦争する国」にまっしぐら、軍事費をさらに増やして、福祉や教育の予算を削っていく…。そんな 9 条破壊は許されません。

朝鮮半島で戦争を起こしてはならない

「北朝鮮の核・ミサイル開発問題の 1 日も早い解決を」と、多くの方が願っています。絶対に、朝鮮半島で戦争を起こしてはなりません。米国の退役軍人の上下両院議員 16 氏は「地上戦になれば数日で数百万の死者が出る」と警告しました。世界じゅうの世論が、北朝鮮とアメリカの対話による平和的解決を求めています。



「対話は意味がない」と、軍事的圧力強化を認める安倍首相の対応は、世界から孤立し、事態を深刻化するものです。平和外交こそ、解決の道。今こそ、憲法 9 条を生かすときです。



3000万人署名に

「戦争だけはイヤだ」という思いを「安倍 9 条改憲 NO！憲法を生かす全国統一署名」（3000 万人署名）に集めましょう。

戦後 70 年以上、自衛隊は、戦争によって一人の命も奪わず、また、一人の命も奪われていません。憲法 9 条があるからです。その 9 条を変えて、日本がふたたび「戦争する国」になるなんて、ゴメンです。



安倍首相が、「憲法改正」の動きを強めています。「二度と戦争しない」「戦力を保持しない」と決めた憲法 9 条に、「自衛隊」を書き加えて、9 条を大きく変えようとしています。

日本政府は核兵器禁止条約に参加を

2017 年のハイライトは、何といても「核兵器禁止条約」が国連で採択されたことです。

歴史上はじめて核兵器を違法化し、全面禁止した「核兵器禁止条約」は、被爆者の願いの結晶であり、憲法 9 条の具体化です。この条約を生み出した力は、平和を求める世界の世論と運動です。また、この条約の採択に尽力してきた核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）が、ノーベル平和賞を受賞しました。

ところが、日本政府は、この条約への参加を否定し、平和を求める世界の流れに背を向けています。日本政府に条約調印を求めましょう。

核廃絶に平和賞「喜び」
ノーベル文学賞カズオ・イシグロ氏

ノーベル文学賞に決まった長崎生まれの英国人作家カズオ・イシグロ氏は、記者会見を行い、母親が長崎で被爆したことを紹介。「核兵器廃絶国際キャンペーン」（ICAN）が平和賞を受賞したことは「核の歴史の重要性に光を当てたことで大きな喜びだ」と語りました。

